

第6回木更津市庁舎整備検討委員会

- 資料-1 第5回委員会の主な議事内容
- 資料-2 基本構想の一部修正について
- 資料-3 基本計画の見直しについて

- 別添資料 庁舎整備基本構想(改訂版)
- 庁舎整備基本計画(改訂版)
- 第5回庁舎整備検討委員会 議事概要

令和2年1月28日(火)14時～
駅前庁舎 防災室・会議室

第5回委員会議事内容の確認

(主な議事内容)

- ・コンパクトシティを目指しているのであれば、「庁舎に求める役割、機能」に追記した方がよい。
- ・複合化施設については、具体的に記載することなく柔軟に対応できるようにした方がよい。
- ・災害対策の機能について、ハード面だけでなく実際に行う場合のソフト面についても今後検討しておくべきである。

基本構想の一部修正について

4 庁舎の立地条件及び再配置計画

□庁舎の候補地について 15ページ

「なお、民間事業者との協議状況等によっては、候補地を見直すことも必要であると考えます。」を加筆

基本計画の見直しについて

目次

庁舎整備基本計画策定にあたって

- 1 庁舎整備基本計画策定の経緯
- 2 庁舎整備計画地の条件
- 3 庁舎整備の基本的考え方と庁舎の機能
- 4 庁舎利用計画
- 5 庁舎の具体的施設(機能)計画
- 6 事業計画

4. 庁舎利用計画

H25策定の基本計画(P29~33)

新庁舎の敷地の配置計画、建築計画、階層イメージ

- (1) 配置計画
- (2) 建築計画の考え方
- (3) 機能ゾーニングにおける方針
- (4) 建築計画における方針

見直し後の基本計画(P36・37)

H25策定時の計画について、賃借に即して修正を行った。

見直しを行った項目

1 賃借の相手方がいるため、今後の協議、検討が必要な項目は削除

- (1) 配置計画
- (2) 建築計画の考え方
- (4) 建築計画における方針

2 表現を変えた項目

- (3) 機能ゾーンにおける方針

5. 庁舎の具体的施設(機能)計画

H25策定の基本計画(P34~41)

新庁舎の規模、駐車場の規模、施設計画

1 新庁舎の規模

建設として延床面積、約18,000m²と算定

2 駐車場の規模

必要台数 340台

3 施設計画

階層配置、耐震性能、耐震方法

見直し後の基本計画(P38~41)

庁舎の規模、駐車場の規模、施設計画

1 庁舎の規模

賃借として延床面積 **約12,000m²**と算定

新たな機能を満たし、現在の仮庁舎と同様の組織で分庁した場合

○木更津駅周辺 **約4,000m²**

○朝日庁舎周辺 **約8,000m²**

・面積の算定については、賃借のため機械室・電気室等は見込んでいない。また、複合化を検討している市民交流スペース等についても見込んでいない。

・面積については、民間事業者との協議・施設形状により変わる。また、組織等の変更によっても変わる。

2 駐車場の規模

必要台数

○木更津駅周辺 公用車20台

○朝日庁舎周辺 公用車70台

3 施設計画

階層配置、耐震性能、耐震方法を削除

6. 事業計画

H25策定の基本計画(P42~48)

事業手法、発注手法、整備スケジュール、概算事業費の算定

1 事業手法 PFI(BTO)方式が最適

- ・財政負担の縮減効果が得られる
- ・財政支出の平準化が図れる
- ・民間事業者の高い参画意欲

2 整備スケジュール

平成28年度末に新庁舎完成

3 概算事業費の算定

全体工事費 約80億9千万円

見直し後の基本計画(P42~47)

事業手法、整備スケジュール、概算事業費の算定 **発注方法は削除**

1 事業手法 **民間施設の一部を賃借**

- ・建設に係る初期投資が抑えられる
- ・建物維持管理・整備費(大規模改修・解体・修繕)等の軽減
- ・人口減少や経済状況の変化に合わせて場所や規模の変更が期待できる
- ・他の賃借をしている民間業者との相乗効果への期待

2 整備スケジュール

現在の仮庁舎の賃借期間が令和6年度末までであるので賃借期間終了までに事業を進めたい

なお、賃借の相手方がいるため、今後の協議、検討状況によってはスケジュールが変更となる場合がある。

3 概算事業費の算定

(現在、算定・精査中)